

高松広域都市計画道路 福岡三谷線 整備事業

ふくおかみにせん

ちゅうとくみにたかまつせん

都市計画道路名（県道名）： 福岡三谷線（県道中徳三谷高松線）

－事業の目的－

都市計画道路福岡三谷線は、高松港朝日地区から高松中央ICを経て、香川インテリジェントパーク、高松市南部地域に至る延長約7.4kmの南北の主要な幹線道路です。

本路線の整備は、物流機能の向上、災害時の緊急輸送路の確保、高松市南部地域と中心市街地のアクセス向上などを図ることが目的です。

－事業の概要－

- 事業主体 香川県
- 施工場所 高松市木太町
- 施工延長 L = 1,042m
- 車線数 4車線
- 幅員 27m
- 事業期間 平成14年度～22年度
[平成23年2月2日開通]
- 総事業費 約9.3億円

－その他－

平成24年度全国街路事業コンクールで特別賞を受賞しました。

位置図



「この地図は、一般財団法人日本デジタル道路地図協会のデータベースを使用して作成したものである」(承認番号 平成26情使、第52号)

担当土木事務所 高松土木事務所

—整備による効果—

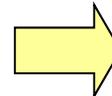
高松港と高松中央 I C を最短で結ぶ道路が完成したことで、これまでの所要時間を約 5 分短縮することができ、物流機能の向上を図ることができました。また、本線は緊急輸送道路に指定されており、災害時の救命活動や物資輸送のための機能を確保することができました。

さらに、本線と交差する道路においては、慢性的な交通渋滞を緩和することができました。

整備前の状況（本線）



整備後の状況（本線）



整備前の状況（本線と交差する道路）



整備後の状況（本線と交差する道路）

